

表彰

- ・Aブロックは、各部門から上位入賞者が選出され、表彰式にてトロフィーが授与される。
- ・Bブロックは、各部門とも最優秀賞1名が、壇上にて表彰される。
その他の参加者全員には、優秀賞として表彰状が授与される。
- ・3回、5回、10回、15回、20回の連続出場者には、表彰式にて表彰状が授与される。
- ・審査員の講評は、指導者を通して参加者全員に手渡される。

自由曲

- ・クラシック分野より選択。楽譜が公刊されているものに限る。
ボビュラー・ジャズ等の曲、自作曲や、簡単アレンジ版は除く。
- ・所定の制限時間以内の1曲または複数の曲。
- ・曲の長短は採点基準の対象としない。
- ・制限時間を超えた場合は、係の指示により演奏打ち切りとなるが、コンサート形式であることを考慮し、あらかじめ時間内に収まる選曲が望ましい。なお、制限時間にまとめるための曲の一部省略は可。
- ・選曲は課題曲と重なっても構わない。

課題曲

課題曲 I 部門 曲目	演奏は暗譜とし、ペダルは使用しないこと。 リピートは省略。D.C.あり。その他のくり返しは下記を参照のこと。	
	① メヌエットへ長調 K.2	モーツアルト
	② かわいい舞曲	グルリット
	③ あそび	バルトーク
	④ インディアンの踊り	ギロック
課題曲 II 部門 曲目	演奏は暗譜しなくても良いが、譜めくり助手を必要としないよう工夫すること。 リピートは省略。D.C.あり。その他のくり返しは下記を参照のこと。	
	① 6つのウィーンソナチネ 第2番 第I楽章	モーツアルト
	② 貴婦人の乗馬	ブルクミュラー 25の練習曲より
	③ ノクターン Op.9-2	ショパン
	④ 秋に	マクダウェル
リハーサル	⑤ エチュード・アレグロ	中田 喜直

演奏

リハーサル	当日は、会場でのリハーサルはできない。
演奏順	原則として年齢順。同学年内は事務局の抽選により決定。 なお、次の部門は年齢順ではなく事務局の抽選により順番を決定する。 Aブロック：一般部門全員と専門部門の既卒者
演奏時間	制限時間厳守のこと。時間は演奏開始より計測する。 複数曲の場合、曲間も制限時間に含めること。 超過した場合は、ベルが鳴らされたら、直ちに演奏を中止すること。 また、何らかの理由で演奏の継続が困難とみなされた場合、制限時間内であっても、審査委員長の判断により演奏を中断することがある。
補助ペダル	足台や補助ペダルは参加者側で用意すること（当会からの、足台・補助ペダルの貸出はない）。 課題曲I部門は補助ペダルを使用しないこと。椅子の高さ調節や補助ペダルのセッティングは参加者側で行い、できるだけ2分以内で行うこと。また開演前の舞台上での補助ペダルの確認等も不可。

※集合時刻は時間厳守のこと。

遅刻の場合、出演時間に間に合えば演奏は認めるが、入賞の選考対象からは外される。

ただし、電車などの公共交通機関の大幅な遅延による場合は考慮する。(車の渋滞は理由として認めない)